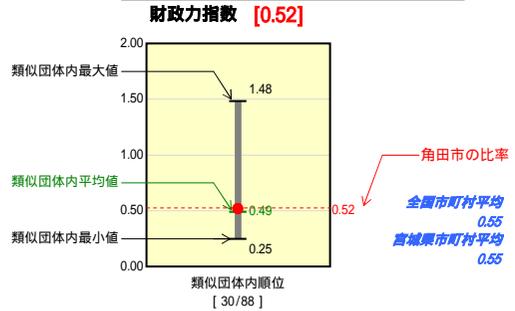


# 市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

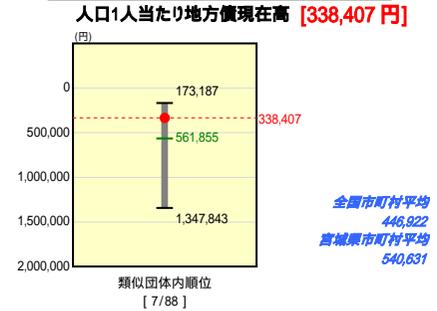
## 宮城県 角田市

人口	32,666	人(H20.3.31現在)
面積	147.58	km <sup>2</sup>
歳入総額	11,463,672	千円
歳出総額	11,114,639	千円
実質収支	302,707	千円

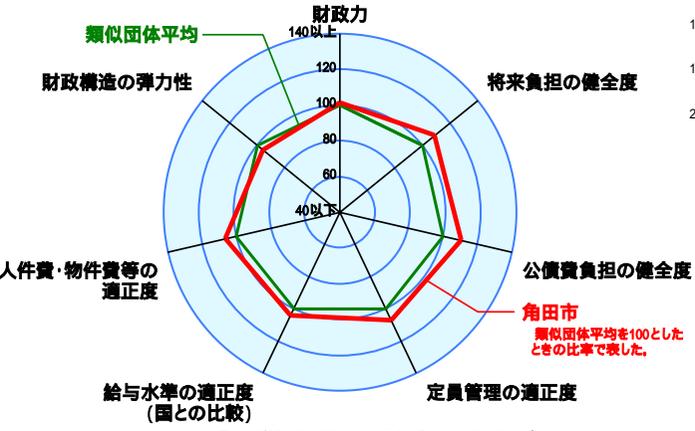
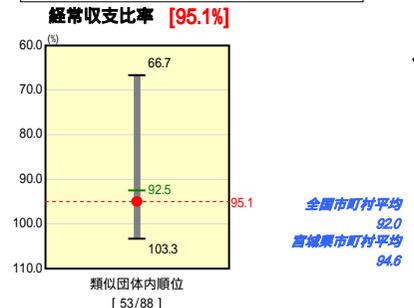
### 財政力



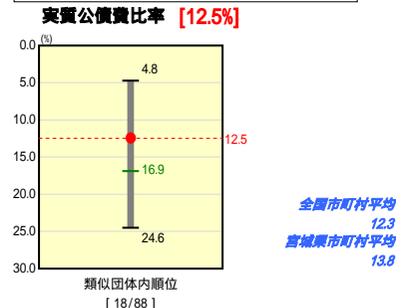
### 将来負担の健全度



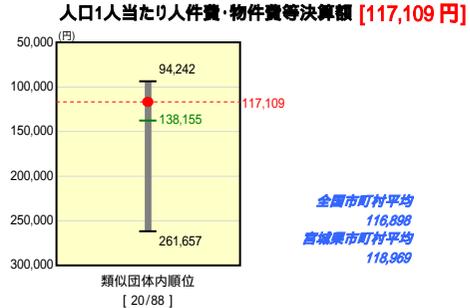
### 財政構造の弾力性



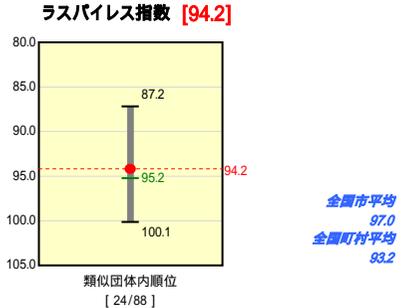
### 公債費負担の健全度



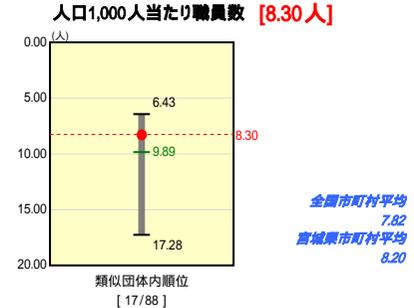
### 人件費・物件費等の適正度



### 給与水準の適正度 (国との比較)



### 定員管理の適正度



**給与水準の適正度 (国との比較)**

類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。

ラスパイレス指数及び人口1,000人当たり職員数については、平成19年度地方公務員給与実態調査に基づくものである。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目に係るデータのグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。

人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 分析欄

**財政力指数**  
市税の税源移譲等に伴う増により、類似団体平均を上回っています。今後も市税の徴収強化をはじめ歳出の削減、定員管理・給与適正化の取り組みを通じて財政基盤の強化に努めます。

**経常収支比率**  
「角田市行財政集中改革プラン」による行財政改革への取り組みなど、義務的経費等の削減を図っているものの依然として類似団体平均を上回っており、昨年度との比較でも1.3ポイント上昇となっています。今後も今度以上に行財政改革に取組み、現在の水準以下に抑制するように努めます。

**ラスパイレス指数**  
類似団体平均との比較では1.0ポイント下回っています。今後も現在の水準以下で推移できるよう努めます。

**実質公債費比率**  
類似団体平均を下回っており、昨年度との比較では4.9ポイントの減少となっています。これは、公営企業や一部事務組合への公債費負担(繰出金・負担金)の減少によることが要因となっています。今後の見通しとしては、引き続き減少傾向と見られますが、使用料の見直しなど公営企業等の健全化に努めます。

**人口1人当たり地方債現在高**  
類似団体平均を22万円程度下回り、年々減少傾向となっています。今後、教育施設の耐震改修等を予定しているため、計画的な事業の実施を図るとともに地方債の抑制に努めます。

**人口1,000人当たり職員数**  
類似団体平均を1.59人下回っています。退職者と同数の新規採用に留めるなど職員数を抑制してきております。今後も引き続き定員適正化計画により、民間委託の推進を図るとともに職員数の適正化に努めます。

**人口1人当たり人件費・物件費等**  
類似団体平均を2万円程度下回っています。今後も「角田市行財政集中改革プラン」による行財政改革への取り組みを強化し、引き続き物件費等の削減を図るとともに職員給与の適正化に努めます。